

大阪市立市岡東中学校

元気アップ便り

元気アップコーディネーター 千葉清二

こんにちは。9月になり、記録的な猛暑もようやく落ち着き、朝晩は少しですが秋の気配が感じられるようになりました。「秋来ぬと目にはさやかに見えねども 風の音にぞおどろかれぬる」有名な平安前期の歌人藤原敏行の歌で、古今和歌集に掲載されていますね。ようやくこの歌の心情によく合う季節となりました。（実際は旧暦の立秋の時期に詠まれたということですが、最近は地球温暖化の影響なのか、とても暑いですね。）

しかし、この夏休みの暑さは尋常でなく暑かったですね。ただ、そんな暑さの日本にもかかわらず、最近では本当に外国人観光客が多くなりました。数年前までは日本人の海外出国数の方がはるかに多かったのですが、最近では逆転しています。ちなみに昨年は出国日本人数が約1800万人に対して訪日外国人旅行者数は2870万人でした。この差は開いていく傾向で、東京オリンピックの年にはさらに顕著になるでしょう。外国に旅行するには一般にはビザ（査証）といって、外国入国に必要な証明を、事前に大使館、領事館で発給を受ける必要があります。第2次大戦中に杉原千畝がナチスから逃れてきた難民に対して外務省の訓令に反して6000人もの大量のビザを発給して命を救った話は有名ですね。しかし、日本のパスポートならビザなしで渡航できる国の数が今年180カ国にもなり、シンガポールと並んでパスポートランキング1位となりました。（ちなみに昨年は5位でした。）これは日本の国や国民の信頼性が高い証明です。日本人の犯罪行為や不法就労者など治安上の懸念が少ないこと。さらに日本のパスポートが技術的に高度で偽造や変造が難しいことが要因です。外務省はさらに偽造防止のため世界最高のパスポートを目指して来年秋にパスポートを新しくします。今は査証欄はすべて桜のデザインですが、これを葛飾北斎の富嶽三十六景の中の24作品を査証欄のすべての見開きごとにデザインします。ICチップもアップグレードします。北斎は世界的に有名ですが、もし天国で北斎が知ったらどのように思われるでしょうかね。

みなさんも将来的には海外に行かれる機会もあるでしょうが、外国に行くことで異なる価値観や文化を知ることができ、日本の良さを再認識できます。逆に日本の課題も見つけることができるでしょう。ぜひ若いうちに積極的に行かれることを期待します。

元気アップ学習会のお知らせ

この「元気アップ便り」の配布の前に、3年生のみなさんには9月の学習会の予定を配布しました。2学期は行事も多く、なかなか思うようには勉強がはかどらないものですが、みなさんの学習のお手伝いのために「放課後元気アップ学習会」を実施します。実力テスト対策、チャレンジテスト対策、さらに中間テスト対策も実施します。ぜひ参加しましょう。

1、2年生のみなさんもこの時期は、朝晩の寒暖の差が激しく何かと体調をくずしてしまい、思うように学習やクラブ活動ができないことも多いですが、負けずに、勉強にクラブに頑張ってください。